



TERRAとも
NPO 法人 地球市民友の会

第 38 号

2021（令和3）年 4月

NPO 法人地球市民友の会

藤沢市高倉 258 東勝寺内

☎0466-44-7570

FAX : 0466-44-0452

E メール : npo.terratomo@gmail.com

HP : <http://www.terratomo.com>

コロナ禍、2年目の春を迎えて



<撮影 2021. 3. 30>

湘南台に再び春が訪れた。令和3年、今年も桜は例年と同じように、何の迷いもなく開花した。美しく咲き誇る今年の桜花は、感染拡大が収まらず、先が見えない不安を抱えている私たちにエールを送っているかのようなようだった。

この一年TERRAともの教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしながら、できるだけ対面授業を行うことを目指して取り組んできた（アクリル板の衝立の増設、消毒の徹底等）。しかし対策を徹底することで、人と人との出会いやバーチャル（実態を伴わない、疑似的な体験など）ではない生の体験の場の排除を余儀なくされたのは心残りであった。

春は、万物が躍動し成長・復活し始める季節である。令和3年度が、より良い年であるよう心を込めて祈念したいと思う。



皆様、コロナお見舞い申し上げます。

コロナ、コロナ、コンナ、コンナはずではなかった去年今年、誰が予測できたでしょうか。

坂村真民は言う『鳥は飛ばねばならぬ 人は生きねばならぬ』

桜咲き、鳥うたい、チョウ舞う、冬の後には必ずやって来る春満開、今日は良くなる、明日は良くなる、きっと良くなる。

各教室がコロナにより開かれない時、生徒さんは、どのように過ごしているのか気がかりです。思い浮かぶあの顔、この顔に笑顔が有りません。

課題は山積みですが、先ずはお互いの健康を第一にして行きましょう、御自愛下さい。

昔の歌に『この秋は 雨か嵐か知らねども 今日のつとめに 田草取るなり』と聞きます。

今日一日を大事に、この一日を大事にしていきましょう。

皆様、今年も御支援を宜しくお願い申し上げます。笑顔溢れる教室になります様、お力添えをお願いします。

地球市民友の会 理事長 黒澤宗剛

外国人によるスピーチ大会再び中止

3月第1土曜日、湘南台公民館体育室で開催されてきた外国人によるスピーチ大会「いろんな国の人の話を聞こうよ」は今年も中止を余儀なくされた。2022年3月の大会は、市民シアターで実施する方向で調整されているが、実現できることを祈りたい。

大会出場することになっていたハーさんのスピーチを以下に掲載させていただきます。

日本語の壁を越えましょう！

チャンティタインハー



皆さんは外国に住もうと思った事がありましたか？ 単身ではなく、言葉が分からない家族も一緒に連れて行く場合、家族の皆はどうすれば周りの環境に早く慣れるか悩むこと等がありましたか？ 以前私は外国に住むことを考えていなかったのですが、5年前に家族3人が日本に住むことを決め、来日しました。家族3人の中で日本語が少し分かるのは私だけです。夫は挨拶ぐらい出来ましたが、それ以上は出来なかったのです。会話を続けられなくなった時に微笑むことが多かったのです。長女は日本語は全くゼロからでした。幼稚園で話せない状態で周りの友達と遊んでいました。日本に来た！生活上で日本語が必要！ 日本語ができないなら長女と私達が困ることになってしまうと思いました。

家族は話し合いで日本語を勉強する方法を決めました。それから家の中で日本語を使うことに決めました。母国語をできるだけ少なく使うことです。挨拶からやり直し、短く不可欠な言葉から勉強し始めました。長女が母国語を言ったとたん、日本語で直してあげました。まだ簡単な言葉は大丈夫でしたが、使う程自分にも困ることが多かったです。家の中には分からない言葉が沢山ありました。シールを買って、家の中の物の呼び方を平仮名で書き、ものに貼り付けました。でも長女はまだ字が読めなかったです。急いで平仮名のフラッシュカードと写真がある日本語辞典も買いました。夫と長女は、毎日朝と夜にフラッシュカードで練習して、日本語辞典は寝る前に家族と一緒に絵を見ながら言葉のクイズをしました。

毎日繰り返すことと幼稚園で耳に慣れた言葉は家で同じ言葉を使うので、言葉の理解度が少しずつ上がっていききました。家ではできることを少しずつやりましたが、やはり外国人が使う日本語です。地元の人と交流できないと一生自然な日本語の使い方が出来ません。そこで、日本語のボランティア教室と地域の活動に参加することにしました。その場で自然な日本語を聞いて、疑問を持って会話したりしましたので、丁寧に正しく分かり易く日本語を教えていただいたので、家族も少しずつ日本語と日本文化を肌で感じる事が出来ました。地域の活動で子供同士でも遊べる事が出来、子供は覚えるのが早いので、今では周りの友達と

普通の会話ができる様になりました。夫は長女より上達が遅かったですが、日本語で会話する勇気が少し上がり、努力して勉強を続けています。私も日本語の発音を子供に負けてしまっていますが、語彙やほかのことを負けない様に日本語の勉強を続けています。

これからもっと長く日本に住むことにしたいので、日本語勉強の範囲をもっと広げたいと思います。日本語は難しいですが、色々な勉強方法をやってみるだけではなく、生活面でもいろいろ楽しむことが出来れば日本語の壁が低くなると信じています。

コロナ禍、みんな元気？



TERRAともの皆さんの声が届きましたよ～

☆親友から紹介され、ここに来ました。勉強の時間は楽しかったです。わからないとき、先生が何回も説明してくれました。とてもしんせつです。勉強の時間もっとながくやりたいです。はやく日本のいろいろなことになれたいです。

日本の政府に感謝します。日本の先生にも感謝します。(朱小紅)

☆＜日本語のうりよくしけんのけいけんについて＞ 私は2020年に JLPT をうけました。しかし、けっかはわるかったです。今年もまたうけるよていがあります。前回のうけなけっかがわるくないようにきをつけてがんばりたいとおもいます。
(ダル カン トゥアン)

☆＜とうしょうじでかんじたこと＞ 私はこのきょうしつにさんかするようになって3年になりました。先生たちはすごくやさしいです。生徒たちは色々な国から来ているので新しい友だちが楽しいです。勉強のはじめや休憩時間に皆さんと会話をしたりしているので、だんだん日本語がうまくなりました。これからもがんばりたいとおもいます。

(ニン サン ホイ)

☆＜コロナ禍の中で＞ コロナの収束が待たれる今日ですが、1年余にわたる自粛生活は、身や心を疲弊させます。どのように乗り越えるか、40代のころ興味を持った般若心経の読誦と写経に努めるようになりました。「こだわらない、とらわれない、偏らない」それが空の教えですと言う、今は亡き高田好胤館長老師の言葉を胸に、散歩時には光蔵寺にある空海像の前で心経を読誦しています。

(石渡裕司)

☆この頃漢字がパッと出てこなかったり、容量が悪くなり作業に時間がかかったり老いを感じてきました。足腰を鍛えるとか脳トレをするとか争うすべを考え車から自転車、自転車から徒歩に。20年ぶりに忘れていたパソコンに挑戦。コロナによる非日常が日常になった今、時間ができた分ゆっくりじっくりを楽しんでいきたいです。

(神山 史)

☆2020年2月よりコロナの不安から自粛生活に入り、マスクづくり(指先訓練?)とクロスワードパズル(脳トレ)と1日おきのスーパー通いの生活。クロスワードパズルは以前何度か応募しましたが、当たったことはなかったので今回も解いているだけでしたが・・・何を思ったのか、切二日前位に急に応募しました。私の誕生日、宅配便が届き、誰からのプレゼントかなと思ったら、何と何とクロスワードパズルからで、初めて当選し、ブランドバックが入っていました。楽しいと思えることがほとんどない日々の中で、テンションの上がった出来事でした。

(近藤正枝)

☆「日本語教室」へ来ることは、教えることは少なく、こちらで学ぶこと、理解することが多く、私にとっては国際理解の楽しい学び場である。いそいそと教室へ足が向いてしまうのだ。頭はもちろん動作(力)も若くなっていく気がする(と勝手に思っている)。

(田所和子)

☆コロナ禍で、家で過ごす時間が増えたため、運動不足解消にと、近場の山や川べりに出かけることが多くなりました。そこで幾度か思いがけないほどの素晴らしい風景に出会い、今まで気づかなかった地元の良さを再発見しました。速くコロナが収まってくれるといいですね。

(田中説二)

☆＜日本語ボランティアに携わって思うこと＞ シニアの生活には「キョウイク」(今日行くところがある)と「キョウヨウ」(今日用事がある)が大事だと言われる。“まさにその通り”とここ数年実感している。もう一つ、「キョウカン」(共感：ともに感動する)(共汗：ともに汗を流す)(共歓：共に歓ぶ)もほしい。私には、この三つを叶えてくれる貴重な場所がここ日本語教室である。

(富田 勉)

☆ワクチン。カタカナで書いてある外来語ですが英語ではなくドイツ語です。Vaccine でなく Vakzin が使われたのか、日本語教室で勉強しましょう。

(中川 要治)

☆生徒さんだけでなく先生も熱心なことに驚きました。生徒さんに喜ばれる先生になりたいと思います。2021年に収束するのは無理でしょう。コロナとは長期戦になると思います。スクラムを組んで頑張りましょう。(中澤 彰)

☆「つまらないものですが・・・」と一緒に学習しているベトナムの方が発してきた時、日本語の語彙力と日本人的心情を理解している様子に大変驚かされた。「お国でもこのような言葉・心情を持つのですか？」に「ありますよ」が返る。以来の学習中、何かにつけて両方の国の類似点に触れるようになり、楽しみの一つになっている。(山口 茂)

☆＜生徒から学ぶこと＞ 黒澤住職、澤野先生から思いがけず誘われ、外国人の生徒さんたちとかかわり数年が過ぎようとしている。その間、タイ・インドネシア・ベトナム等主に東南アジアの国々から憧れと希望をもって、未知の国へ来日した多くの生徒さんたちと毎回楽しい日本語学習に取り組んできた。

現在は中国長春から来日した「朱さん」と新たな学習が始まっている。その中でどの生徒も日本語を熱心に学ぼうとする意欲は現代の日本人の若者たちに見られない食欲さがある。そして、われわれ指導者への礼儀作法も立派で、好感が持たれる生徒ばかりである。さらに、日本語を学ぶことだけではなく異国である日本の文化や伝統行事などへも大いに興味を示してくれている。このような外国人生徒たちから私たち日本人が改めて学ばされることが多くある。これからもこのようなお寺での学びを希望する生徒たちが「日本に来てよかった。お寺での学びが楽しかった。」と感じられるような対応を心がけていきたいと思う。(和田 健)

コロナ禍で教室は3か月にわたって教室はお休みで、自粛生活がまだ続いていますが、先生や生徒の皆さんの声いかがだったでしょうか。次号の声の窓をお楽しみに。

コロナ感染拡大防止のため3か月休室！そして4月再開(^_^)

湘南台公民館で毎週土曜日、子どもたちに母語指導をしているスペイン語教室 (Escuela Argentina) 生徒たちは久しぶりの教室再開を喜び、先生と一緒に真剣に学習に取り組んでいた。



2021 年度の主な活動予定

- | | | |
|---------------------------------------|------------------|---------------|
| ☆地球市民友の会 理事会 | 5月29日(土) 午後5時～ | 場 所：東勝寺 |
| ☆地球市民友の会 第11回総会 | 6月19日(土) 午後3時～ | 場 所：東勝寺 |
| 内 容：2020年度事業報告、収支報告、2021年度事業計画、収支計画、他 | | |
| ☆スペイン語教室・MINNTOMO にほんご教室・TERRA とも交流会 | 6月19日(土) 12時30分～ | 場 所：未定 |
| ☆お泊まり会 | 8月21日(土)～22日(日) | 場 所：東勝寺 |
| ☆TERRA とも交流会 | 9月25日(土) 午後5時～ | 場 所：未定 |
| ☆ふじさわ国際交流フェスティバル | 日時：未定 | 場 所：未定 |
| ☆日本語友の会 野外教室 | 11月頃予定 | |
| ☆MINTOMO 交流会 | 12月 4日(土) 予定 | 場 所：湘南台公民館 |
| ☆年末国際交流会 | 12月29日(水) 午後6時半 | 場 所：東勝寺 |
| ☆日本語スピーチ大会 | 2022年3月5日(土) | 場 所：湘南台市民シアター |

※コロナ禍の状況によっては、活動予定日時、場所等が変更されることがあります。
ご理解とご協力よろしくお願いいたします。